

稚桜 (わかざくら)

～南中学校長室より～

平成 29 年度 NO. 10

平成 29 年 12 月 22 日



Be Proud Of Us

4 月にわたる長い 2 学期の最終日。また、2017 年、1 年の締めくくりの時期です。

毎年行われる「生まれ年別の名前調査」(明治安田生命保険)で、子どもの名前表記ベスト 10 の結果を見ると、男の子は 1 位に「悠真」「悠人」「陽翔」と、3 つの名前が並びました。「おおらかさ、ゆったり」という意味がある「悠」の漢字は、今日の風潮を反映していると思われます。女の子首位は、45 人の名前表記に見られた 2 つの名前が同時にランクイン。それぞれ、「結葉」が 4 年ぶり、「咲良」が初めてトップを獲得しました。3 位は「陽葵」で 42 人でした。日本を象徴する花である「桜」を連想させる「咲良」や 6 位の「さくら」が上位に入ったことについて、世界的に高まっている「自国ファースト」傾向の表れでしょうか。日本人としてのアイデンティティを意識した名前ではないかと思われます。名前には親の子どもに対する願いが託されています。さて、自分の子どもが「名前」のような育ちをしているでしょうか。そんなことを家族で話し合いながら新たな年、2018 年を迎えようと思います。

第 39 回少年の主張全国大会

内閣総理大臣賞

「仲間を守る一言」

新潟県立燕中等教育学校 2年 平沢幸芽

「Aちゃんをはぶろうよ。」

もし、友達にこう言われたら、あなたは本当の自分の意見が言えますか。私は言えませんでした。だから私は、この主張をします。かつての Aちゃんみたいな人が、少しでも減ることを願って。

「Aちゃんをはぶろうよ。」

仲の良い友達から、突然言われた一言だった。私には、Aちゃんを嫌う理由がなかったから、頭の中が疑問だらけだった。「昨日まで、仲良くしていたのに、何でいきなり？」しかし、その疑問は口に出せないまま、なんとなくうなずくだけで、のどの奥に沈んでいった。

次の日から、身近な友達の全員が Aちゃんを無視し始めた。Aちゃんが近づいてくると離れ、Aちゃんの話をするように誰かが話を始め、Aちゃんをわざと一人にした。だんだんと Aちゃんから笑顔が消え、やがて近づいてこなくなった。周りの友達は笑っていた。

私は「こんなことをしてはいけない」「こんなひどい」と分かっていた。目の前で繰り返される残酷な光景に対して、分かっていたが、声が出なかった。これを言ってしまったらどうなるのだろうか。Aちゃんともう一度仲良くなれるのだろうか。それとも、次は自分をはぶられるのだろうか。自分をはぶられることは、絶対に嫌だった。だから私は、周りの人に合わせて、意味もなく笑った。自分の意見が言えないまま。Aちゃんを避け続けた。

それからというもの、友達という存在が、「楽しい人」から「疲れる人」へと変わっていった。もう一緒にいるのも疲れてしまい、面倒だった。けれど、嫌われたくないから、とりあえず何でも「うん」と答えた。私はそんな「友達」が嫌いだった。しかし、もっともっと嫌いな人がいた。それは自分自身だった。はっきりと「良い」も「悪い」も言えない自分が大嫌いだった。ある夜、ノートに真っ赤な文字で、「大っ嫌い、大っ嫌い。死ね死ね死ね……」と書き殴った。そのページの一番上に、はっきりと「自分なんか」と書いていた。

そんな中、インターネットを開き、画面に目を通してしていると、私はある言葉と出会った。「過去と他人は変えられないが、未来と自分を変えられる。」

それを見た瞬間、ドキッとした。まるで今の状況を理解して、私のために書かれているかのような言葉だったからだ。その時やっと気づくことができた。自分が変わらなければならないということ。私が言うべき言葉は「うん」という「自分を守るための言葉」ではなく、「こんな

のいじめだよ。もうやめよ！」という、「大切な仲間を守るための言葉」だったということ。「ねえ、もう、やめよ。」次の日、あの言葉に背中を押され、勇気を出して、私は友達に伝えた。「……うん。」少し間を置いて、友達は私の言葉を受け止めてくれた。そして、みんなでAちゃんに謝った。

今年6月、県内の中学2年生がいじめを苦にして、自らの命を絶った。同い年の子が、私が想像もできないくらいの、痛みや苦しみを抱えて命を絶ったであろうことにショックを受けた。それと同時に、もしAちゃんを避け続けていたらと考えたとき、私は恐ろしい気持ちになった。誰も、彼を守ってあげられなかったのだろうか。周囲の人たちはみな、私のように、救いの一言を飲み込んでしまったのだろうか。「やめようよ。」その一言は、命が失われてからでは遅い。いじめは人を死に追いやる。だからこそ、周囲の態度は、それに対して責任をもたなければならないと思う。

私は、今では仲の良い友達にも「良い」、「悪い」と自分の思いを伝えている。安易に同調することだけが、友達ではないからだ。それから、「なんでもいい」という言葉はあまり使わないようにしている。「なんでもいい」は自分の意見を言うことを放棄していることであり、無責任な態度からだ。今でも時々、「○○ちゃんってうざくない？」そんな言葉を耳にする。でも私は、「私はそんなことないと思うよ」と、責任をもって、自分の意見を言うようにしている。その一言が、周りの大切な仲間を守る一言になるからだ。

左手のピアニスト 岡田侑子さん (12月20日)

4歳でピアノを始めた。「リズム感がいい。習わせてみては」。幼稚園の先生の助言がきっかけだった。同志社女子大に進学し、音楽学科で音楽療法を専攻。ショパンの曲などを毎日8時間以上弾き、練習に打ち込んだ。

2年生だった2010年10月、右手の指の揺れなどが出始めた。11年3月、治療法が確立していない神経疾患「局所性ジストニア」と診断される。大学卒業後の13年春には左手も同じ診断を受けた。

13年秋、左手のピアニスト、智内(ちない)威雄さんのコンサートに出向いた。「地底から聞こえてくるような音の深み」に感銘を受けた。専門医の治療、助言を受けながら、懸命にリハビリを続けた。智内さんの指導も受け、症状が比較的軽い左手でピアノの練習に励んだ。昨年11月、奈良市で左手のピアニストとして初のリサイタルを開催。6月11日には生駒市で、智内さんらと「片手のピアノリサイタル」を開いた。

左手だけで弾く曲はラベルの「左手のためのピアノ協奏曲」が有名だ。ラベルに作曲を依頼したのは戦争で右腕を失ったピアニストで、左手だけで弾くピアノ曲は決して少なくはない。生駒では、左手用に編曲されたショパンの「別れの曲」も披露した。

「(両手で弾くより)音が少ないがゆえの美しさを伝えたい。『左手のためのピアノ曲を弾きたくて、ピアノを始めた』。そんな人が出てくるような活動をしたい」と意気込む。

■人物略歴

おかだ・ゆうこ 生駒市有里町在住。

学校カウンセラーの予定(1月)

岸田カウンセラー 12日(金) 19日(金) 26日(金)

川端カウンセラー 9日(火) 23日(火)

学校評価アンケートにご協力有難うございました

学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。学校として、できること、できないこと、できても時間のかかるもの等ありますが、皆様の貴重な意見を職員一同で論議し、できることから来年度の方針の中に組み込んでいきたいと思っております。「評価点」を1月にお知らせします。また、生徒アンケート、教職員の「自己評価」の結果もあわせて、「学校関係者評価委員会」で分析してもらう予定です。

チーム解決力 モノ言える人材育てよう (産経新聞社説)

協調性があって成績は世界トップクラスだが、苦言を呈することは不得手だ。そんな日本の生徒の弱点が浮かんた。

先進諸国が加盟する経済協力開発機構 (OECD) の「チーム解決力調査」による興味深い結果である。今後の指導に生かしてほしい。

15歳を対象にした学習到達度調査 (略称PIISA) で、日本からは高校1年が参加した。今回は、コンピューター上で生徒が他者といかに協力できるかを評価するテストを初めて行った。

出題例は、架空の国の地理や人口、経済について3人一組のチームで調べる想定で、パソコンのチャット (会話) 画面に示されたせりふから適切だと思うものを選ぶ。役割分担するなどルールを決め効率よく進めるほか、適切な助言ができるかなどが問われた。

日本は参加52カ国・地域の中でシンガポールに次ぐ2位だった。3位香港、4位韓国などと続いている。OECDの加盟32カ国中では1位だった。

昨年12月に公表された調査で、日本は科学2位、数学5位、読解力8位と上位だった。学力に支えられた好成绩ともいえよう。

専門家によると日本の学校教育は、体育や課外活動を含め集団行動を学ぶ機会が多く、世界で注目されている。教育の成果として改めてその利点を分析すべきだ。

懸念もある。自分の担当分野の解答を他のメンバーが先にやってしまった場面で、ルール違反や間違いを相手に指摘して修正する正答率は低かった。逆に「よくやったね」「僕は分野を変えるよ」など迎合する傾向がみられた。

いじめを見て見ぬふりをするような生徒指導を含め、今後の教育活動の教訓としたい。国際社会でモノを言えない、日本人の課題にもつながることだろう。

多様な意見から新たな解決策や創造が生まれる。軋轢 (あつれき) を避け、逃げては問題解決にならない。

OECDがこうした調査を実施するのは、教育が国の経済力や国力につながるからだ。協力して問題にあたる力は、複雑化する実社会で一層求められている。

考えを論理的に述べる能力は、他人の意見をよく聞くなど、日頃のコミュニケーションを通じて養われる。もちろん確かな知識、教養が必要だ。子供たちの生活体験や読書体験の不足が指摘される中、手がかりを見いだしたい。

アサーション入門——自分も相手も大切にする自己表現法 (講談社現代新書) 平木 典子

「アサーション」とは自分も相手も大切にする自己表現法のことです。誰からも好かれるための方法ではなく、自分を知り、かつ自分を最大限に発揮するための方法です。自分をまず自分がほめ、好きになり、その自分をすきになってくれる人に出会うことが大切だと考えることがアサーティブな考え方の基本なのです。下記3つの方法で相手とコミュニケーションをとることが大事です。

- ①自分の思いを確かめる (自分はどうしたいのか)
- ②事実や状況を共有する (相手と分かち合う必要がある事実はないか)
- ③提案は具体的に述べる (とりあえず、一つ提案してみよう)

アサーションの例をドラえもんの登場人物で説明してみます。

例えば「隣の席に座っている子どもに、黙って机から消しゴムを取って使われ、そのまま返してもらえなかったらどうしますか？」

A. ジャイアン (攻撃的自己表現) の場合 「消しゴム返せ」 (自分の言い分を絶対に通したい) → このタイプは他人が従ってくれないと、自己を維持できなくなります。

B. のび太 (非主張的自己表現) の場合 何も言わず黙っている (自分の意見を言わない、言いそこなう、言っても相手に伝わりにくい) → このタイプは自分の主張を相手に理解してもらえず惨めな気分になっていく。

C. 静香ちゃん (アサーション) の場合 「消しゴムすんだら返してね」「今度使いたいときは、『貸して』と言ってね」 (自分の考えを正直に伝える。その際、相手の状況も受け止める) → このタイプは自分の考えを言えるのでストレスがたまらない → 相手も考えを言えるような雰囲気を作れるため、話し合いが成立する。

やはり理想はCの静香ちゃんですよ。しかし、日本人はBのタイプ多いようです。意見が言えなかったり、うまく伝えられなかったりで、悔しい思いをすることがあります。Bタイプは、自分では主張せず、相手の意見に合わせる事が相手の幸せにつながると考えがちです。でも、それは違います。相手によっては「この人は何を考えているかわからない→わからないから仲良くなれないな」と思われることもあります。まずは自分の気持ちに素直になって、自分の思いを相手に伝えてみましょう。それと同じように相手の思いもきちんと聞きましょう。その上で、意見を調整すればよいのです。

(引用)

ともすると日本人は、相手を大切にすることは、自分を二の次にして引き下がることと理解しがちです。逆に自分の主張を通したいときは、相手は言い分を聞き入れてくれるものと思込み、言い張ることにもなります。多くの日本人は、どちらかの自己表現しかないと思い込んでいるのではないかと。個性や自分らしさを大切にすることは、利己的なことではなく、人々の生き方の基本です。過ちや失敗に対して「許さない」というメッセージを与え続けられた子供は、常に委縮し、緊張するようになり、のびのびと行動したり、試行錯誤を試みたりしなくなります。また、そのような過度のストレス下では、かえってミスが誘発されやすくなります。家族関係は、失敗する→責められる→失敗を恐れる→消極的になる→体験の積み重ねが減る→失敗する……という悪循環に陥っていきます(このことは、もちろん職場でも同じです)自分がやってよと思えないときは、他の人はやってよいかどうか考えてみましょう。ほかの人がやってよと思えることは、自分もやってよ可能性が高いのです。迷ったときは、自分の権利について確かめ、やってよいことには自信を持って自己表現をしていきましょう。感情は何らかの形であなた自身の状態を教えてくれる信号で、あなた自身に変化を促している可能性があります。そのような感情は、必要に応じて表現することが大切でしょう。

給食献立アプリ「4919(食育)for IKOMA」を給食献立表からダウンロード

生駒市が公開している給食予定献立表のオープンデータを利用した給食献立表アプリ

「4919(食育)for IKOMA」が、11月から学校で配布している給食献立表からダウンロードできるようになります。

昨年度開催した市民参加のアプリコンテスト「IKOMA Civic Tech Award 2016 生駒の未来アプリコンテスト」で「アプリ部門最優秀賞」と「いこまの未来市民賞アプリ部門」のダブル受賞をした作品で、開発者は奈良先端科学技術大学院大学修士2年の河中祥吾さん。給食のアレルギー管理と子どもの食育をサポートする次のような機能があります。

○ アプリの機能

- **その日の献立、摂取カロリー、栄養バランスがひとめでわかります。**
- **個々のメニューをタップすると含まれるアレルギーを確認できます。**
- **ひと月の献立メニューも簡単に閲覧できます。**
- **摂取目安カロリーや栄養バランスなど食事に関する基礎的な情報を確認できます。**